

令和4年3月2日

新型コロナウイルス感染症発生について(第2報)

3月2日(水)夕方、社会福祉法人やまなみ会障害福祉サービス事業所「やすらぎの家」に通所してみえる利用者1人が新型コロナウイルス感染の陽性判定を受けました。

当該利用者は、3月1日(火)に体調不良を自覚したため、開業医の診察を受けるとともに検査を実施した結果、新型コロナウイルス感染陽性判定を受けました。

この判定を受け、新城保健所にご相談し、ご指導を受け当該利用者の行動確認を行いました。行動確認調査期間は2月24日(木)以降で、その結果、この期間に当事業所に3日通所しました。その期間中のご本人と他の利用者、職員、関係者との接触状況を把握するとともに、接触者に体調確認と抗原検査の実施を行っております。

現時点(令和4年3月2日午後6時)では、検査進行中のため、状況が判明し次第ご報告させていただきます。

つきましては、当面、予防対策に万全を期しながら、障害福祉サービス提供を継続してまいります。

今後の状況につきましては、状況変化があった場合、逐次ホームページで報告させていただきます。

ご利用者様、ご家族様、関係機関の皆様には、ご心配とご迷惑をおかけしまして大変恐縮です。今後も感染症予防対策を実施し、感染防止に努めて参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人やまなみ会
理事長 坂 田 昌 士